

神戸市少年団登山教室山行（1月12日）報告

2025. 1. 13

1. 参加者

教室生参加者 17名
指導者 岳連関係者6名 岳連加盟団体会員 1名
教員ボランティア1名
大学生ボランティア 2名



2. 記録

9時 神戸地下鉄谷上駅改札口に教室生集合
9時 8分 神戸地下鉄谷上駅改札口 出発
山田道を経て
10時30分 森林植物園 スポーツ広場 着
「とんど焼き」見学
11時 森林植物園 発
洞川湖、仙人谷を経て
12時15分 再度公園 着
昼休み（昼食）
13時 再度公園 発
再度山を登り、大龍寺を経て
14時30分 市章山 着
錨山を経て諏訪山、ビーナスブリッジ、諏訪山公園を
通って
15時22分 諏訪山児童公園 解散



3. 準備物

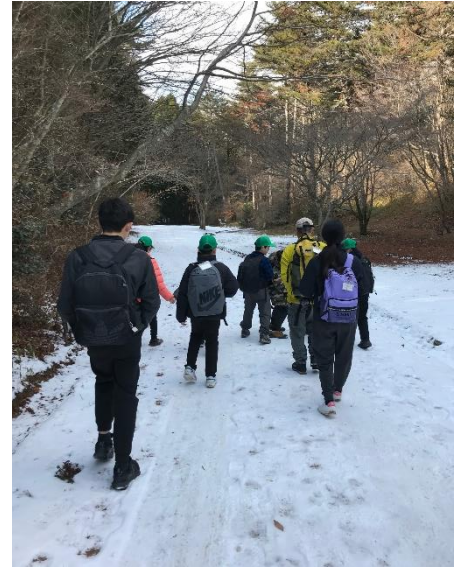
神戸電鉄谷上駅から諏訪山児童公園までの地図

コンパス 「とんど焼き」チラシ 防水スプレー 名札

4. 活動内容

今年一番の寒波の余韻が残る中、山道が凍っているのを心配しながら神戸地下鉄谷上駅に教室生達、指導者

達が集まった。みんなが集まったところで冬の山道を歩く注意をして午前9時過ぎに出発。少し寒いが山歩きには汗をかきにくいので好都合だ。風もなく日が照ったり少し曇ったりの上々の天気。山田道は昨日までの雪のせいか少し白い。凍っているかも知れないので気を付けて歩くように教室生に注意しながら進む。途中の湿地は白く凍っていた。暫く進んで小休止をし、みんなで地図を広げて現在位置の確認。そしてまた歩き出す。そうするうちに森林植物園に到着。「とんど焼き」があるという事でたくさんの車が森林植物園に入ってゆく。「とんど焼き」は今年で21回目、阪神淡路大震災や能登半島地震や水害で犠牲になった人々への鎮魂とみんなの安全と健康を祈念して始まった。園内のスポーツ広場の真ん中に高さ10mほどの何本もの竹が組まれた「とんど」に10時40分に点火。黒い煙を出しながらあっという間に火が広がり、高い火柱を上げながら燃え上がった。以前、「とんど焼き」の火の粉で服に穴があいたのでみんなに気を付けるように注意する。高く燃え上がる「とんど」をみんな思い思いに見上げていた。



11時にスポーツ広場を出発し森林植物園の中を歩いて西門に向かう。途中、少ないながらも雪が残っている道で雪をかき集めたり凍った道を滑って遊ぶ教室生。子どもならではの冬の遊びだ。西門を出て再度公園を目指す。冬の明るい森の中の山道を落ち葉を踏みしめて歩くのは気持ちがいい。

12時過ぎに再度公園着。ここで昼休憩。風もなく時々日が差す中でみんな思い思いに広がって昼ごはんを摂ってから遊んだりした。

午後1時に再度公園を出発。再度山に向かう。短いが今回唯一の登山道らしい山道を登る。再度山の頂上から神戸の街や海を見下ろす。前回の摩耶山よりもっと近く神戸の街が見える。頂上直下の弘法大師ゆかりの亀岩を見て大きな岩の横を歩いて大龍寺に下り堂徳山を経て市章山に向かう。今回の山行はなだらかな山道が多く歩きやすく元気いっぱい大きな声で

喋りあいながら歩く教室生いると思えば、逆に少し足を痛めたせいかゆっくり歩く教室生もいたりした。全体の進む速さを調整しながらあまり列が広がらないように注意して進む。2時半頃に市章山に到着。ここからは神戸の街がもっと近くに見えて手が届きそうだ。その後、諏訪山に行くと神戸の街がすぐそこにあった。同じ角度で神戸の街の景色を再度山、市章山、諏訪山から見るのはカメラでズームをしながら見るようだった。諏訪山からビーナスブリッジを歩いて諏訪山児童公園に3時20分過ぎに着いて解散した。

文責 大西

